福岡県立小倉商業高等学校

明るく　楽しく　元気よく

～アダプティブ・ラーニングの実践～

令和２年度にはタブレットや全教室に電子黒板が配備され、令和３年度には生徒が授業で使用できる chromebook が３教室分配備された。また、無線 LAN が整備され、教員・生徒ともに BYOD が可能となった。

校内研修を行いＩＣＴ機器の活用が浸透しており、現在ではアプリケーション等を試行錯誤しながら活用し、生徒の個々の能力や適性に合わせて、主体的な学習活動へと繋がるよう取り組んでいる。

数学Ａ　反転学習

スタディサプリ

スタディサプリを導入し、反転学習を開始。授業の前に指定された動画を視聴し、授業で演習問題を解くことで、理解が深まる。

授業アンケート

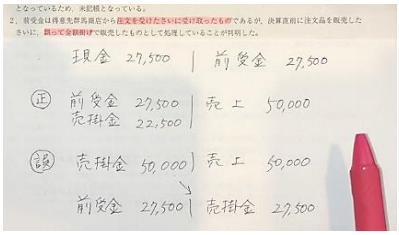
Google Forms

BYOD が可能となり、調査・研究や授業改善のためのアンケートを Google　Forms を使用することで、短時間で回答でき、集計作業も容易となった。

簿記　動画配信

Google Classroom

Google　Classroom にて教員による解説動画を配信。授業で解説した内容と合わせて課題と動画を作成し、一人でも解ける環境を整備した。



課題研究　スライド

プレゼンテーションの共同編集が可能な Google スライドを使用し、それぞれのデバイスで分担されたページを編集することができるようになった。

成果

Google の様々なアプリケーションはドライブで保存ができるため、場所やデバイスを選ばず使用することができた。また、スタディサプリは、学び直しや予習・復習に生徒自身が選択して活用し、個々の能力に合ったレベルで学習を進められることができた。授業と併用することで、生徒の理解度が高まっていると実感できている。

課題

Google アプリケーションについての校内研修を３回行ったが、全職員が実際に活用しているわけではない。今後も授業研修等を通して、実際に活用している校内での実践例を見て、教員のスキルアップを図っていかなければならない。これからは、生徒・教員ともに PC 操作のみの技能ではなく、様々なアプリケーションを授業で効果的に活用できるように研鑽に励んでいきたい。